

女性医師等就労支援事業講演会を開催しました

3月5日(火)17時30分より臨床教育研究棟1階講堂において、平成30年度女性医師等就労支援事業講演会を開催いたしました。今年度は講師による講演の他、本学講座教員によるパネルディスカッションを行いました。

講演では、山本明美先生（旭川医科大学皮膚科学講座教授 二輪草センター長）より「旭川医科大学における男女共同参画—こうすれば医師と医学生の意識は変わる」と題し、旭川医科大学における取り組みをお話いただき、各講座に実施した「勤務環境の現況に関する調査」の集計結果報告の後、本学の各講座における女性医師等のキャリア支援に関して、産婦人科学講座、麻酔科学講座、小児科学講座、皮膚科学講座、呼吸器アレルギー内科学講座の教員によりパネルディスカッションを行いました。

当日の参加者からは、「旭川医科大学での具体的な取り組み事例が参考になった。」「二輪草卒医員があることによって働き方を自身で考えることができている。学生のうちからワークライフバランスを考える機会があると、キャリアを考えやすい。」「男女問わずDrの働き方を考え、問題点を知るための良い機会となりました。」「他科の取組が勉強になった」等の感想が寄せられ、参加者にとって有意義な講演会となりました。

女性医師等就労支援委員会では医師等が仕事と家庭・育児の両立ができる環境づくりの促進のために、今後も講演会を開催いたします。

開会挨拶 塚本理事長



講演 「旭川医科大学における男女共同参画—こうすれば医師と医学生の意識は変わる」

山本明美先生



座長 永石先生



「勤務環境の現況調査」集計結果報告 寺本先生



パネルディスカッション (齋藤先生、枝長先生、津川先生、菅先生、宮島先生)





閉会挨拶（土橋病院長）

